

第2回横浜市中山みどり園第三者評価委員会議事録

議 題	1 施設見学 2 評価の実施（書類等による確認、職員ヒアリング） 3 その他																						
日 時	平成22年1月18日（月） 午後1時45分から午後4時45分まで																						
会 場	横浜市中山みどり園会議室																						
出席者	梅津委員、奥津委員、大溝委員、沼尾委員 （欠席なし） 佐瀬施設長、山本法人事務局長、石射主任・ケースワーカー																						
開催形態	非公開																						
傍聴者	—																						
議 事	<p>1 施設見学 施設職員の案内により、中山みどり園の建物構造及び利用者の活動状況を見学。</p> <p>2 評価の実施 書類による確認及び施設職員へのヒアリングにより評価を実施。</p> <p>【審議・質疑】</p> <table border="1"> <tr> <td colspan="2">領域Ⅰ利用者本人の尊重</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>支援計画書の見直しはどのくらいの頻度で行っているか。</td> </tr> <tr> <td>指定管理者</td> <td>半年に一度見直しを行い、必要に応じて変更をしている。</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>日々の記録や月単位の活動状況についてはどのようにしているか。</td> </tr> <tr> <td>指定管理者</td> <td>日々のやり取りは連絡帳で、月ごとの状況については「活動まとめ」でご家族にお知らせしている。他に他機関とのやりとりなども記録した「経過録」を支援者用として作成している。</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>これらの記録の保管はどのように行っているか。</td> </tr> <tr> <td>指定管理者</td> <td>職員室内所定の鍵がかかる場所に保管している。</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>基本方針を明文化したものを職員に配布しているということだが、具体的にはどのように行っているか。</td> </tr> <tr> <td>指定管理者</td> <td>入社時に基本方針についての説明を受けている。また、年度の初めに職員会議で施設長から運営方針や事業計画について説明を受け、確認をしている。</td> </tr> <tr> <td>委 員</td> <td>自閉症の利用者さん向けに、衝立を利用した個人ブースのような目隠しブロックを使用しているが、指定管理者の指定を受ける前から同じ方式か。</td> </tr> <tr> <td>指定管理者</td> <td>以前はもう少し広いスペースをとれていたが、利用者さんが増え、また自閉症の方へのアプローチとして空間の構造化の必要な方が増えてきている。</td> </tr> </table>	領域Ⅰ利用者本人の尊重		委 員	支援計画書の見直しはどのくらいの頻度で行っているか。	指定管理者	半年に一度見直しを行い、必要に応じて変更をしている。	委 員	日々の記録や月単位の活動状況についてはどのようにしているか。	指定管理者	日々のやり取りは連絡帳で、月ごとの状況については「活動まとめ」でご家族にお知らせしている。他に他機関とのやりとりなども記録した「経過録」を支援者用として作成している。	委 員	これらの記録の保管はどのように行っているか。	指定管理者	職員室内所定の鍵がかかる場所に保管している。	委 員	基本方針を明文化したものを職員に配布しているということだが、具体的にはどのように行っているか。	指定管理者	入社時に基本方針についての説明を受けている。また、年度の初めに職員会議で施設長から運営方針や事業計画について説明を受け、確認をしている。	委 員	自閉症の利用者さん向けに、衝立を利用した個人ブースのような目隠しブロックを使用しているが、指定管理者の指定を受ける前から同じ方式か。	指定管理者	以前はもう少し広いスペースをとれていたが、利用者さんが増え、また自閉症の方へのアプローチとして空間の構造化の必要な方が増えてきている。
領域Ⅰ利用者本人の尊重																							
委 員	支援計画書の見直しはどのくらいの頻度で行っているか。																						
指定管理者	半年に一度見直しを行い、必要に応じて変更をしている。																						
委 員	日々の記録や月単位の活動状況についてはどのようにしているか。																						
指定管理者	日々のやり取りは連絡帳で、月ごとの状況については「活動まとめ」でご家族にお知らせしている。他に他機関とのやりとりなども記録した「経過録」を支援者用として作成している。																						
委 員	これらの記録の保管はどのように行っているか。																						
指定管理者	職員室内所定の鍵がかかる場所に保管している。																						
委 員	基本方針を明文化したものを職員に配布しているということだが、具体的にはどのように行っているか。																						
指定管理者	入社時に基本方針についての説明を受けている。また、年度の初めに職員会議で施設長から運営方針や事業計画について説明を受け、確認をしている。																						
委 員	自閉症の利用者さん向けに、衝立を利用した個人ブースのような目隠しブロックを使用しているが、指定管理者の指定を受ける前から同じ方式か。																						
指定管理者	以前はもう少し広いスペースをとれていたが、利用者さんが増え、また自閉症の方へのアプローチとして空間の構造化の必要な方が増えてきている。																						

委員	今の方式で利用者は落ち着いて過ごせているか。
指定管理者	(個々のブースを設けることで) 自分の場所とやることが利用者さんに明確に示されるので、落ち着いて過ごしていただけているのではないかと思います。
委員	新しい地域活動ホームなどでは、(空間の構造化が必要な自閉症の方むけの) 専用の作業台や机が並んでいるのに対し、中山みどり園では一人ひとりの落ち着ける空間は違うということで、空間づくりについても工夫しているようで感謝。
委員	給食はカウンター方式になっているようだが。
指定管理者	カウンター構造であることを生かして、利用者さんの中でも対応できる方には、セルフサービス方式のようにカウンターまで給食を取りに行く、または下膳をするという役割を持ってもらうことで、調理員とのやりとりなども訓練の一部として、様々な経験をしてもらえるようにと考えている。
委員	普通食以外への対応はどのような状況か。
指定管理者	現在は普通食と制限食(カロリー制限食)に対応している。その他腎臓病食などの特別食についても必要な利用者さんがいれば、個別に対応してもらえるノウハウのある業者に委託している。
委員	玄関に苦情処理についての掲示があったが、掲示は家族向けか。
指定管理者	利用者さんは言葉によるコミュニケーションが難しいため、利用者さんの声の代弁者はやはりご家族ということで、家族向けを想定している。
委員	家族へは別で紙配布をした上での掲示か。
指定管理者	そうです。
委員	今の掲示方法では読みにくい部分もある。掲示でもコミュニケーションできるように。
委員	苦情受付の状況はどうか。
指定管理者	本年度1件あった。数字の転記ミスによる引き落とし額の誤りがあり、苦情対応となったが、第三者委員を交えての対応に発展する前に完結している。
委員	地域生活移行支援については自己評価でBをつけているが、どのように考えているか。
指定管理者	地域生活移行支援については、法人全体としてのプランはあるが、横浜市北部地域といったようなレベルで地域ニーズ分析を行った上での具体的なプランへの落とし込みは、法人として初めて横浜地区で受託した施設ということもあり、達していないと考えているためB評価としている。

領域Ⅱ サービスの実施内容	
委員	施設のハード面について、何か施設として考えていることや要望はあるか。
指定管理者	個別の自閉症への対応をして欲しいという要望を受けている。活動室が手狭になってきていたり、音の刺激が非常に苦手な方への対応やベランダに屋根があれば雨の日も通行しやすいなどの声を要望としてあげている。
委員	排泄支援についてスペースは充分か。
指定管理者	介助の必要な方については身障用トイレで対応しているので、スペースは問題ない。
委員	同性介助についてはどうか。
指定管理者	排泄と着替えについては同性介助で実施している。
委員長	健康管理に関していくつかチェックのついていない項目があるようだが、なぜか。
指定管理者	健康管理については、感染対策やインフルエンザ対策に関するマニュアルはあるが、健康管理全般に関するマニュアルは整備していないためチェックをつけていない。インフルエンザの予防接種については、家族教室で希望を募ったが要望があがらなかったため実施していない。ただ、緊急時の相談等についてはみどりの家の診療所と連携がとれるようにしている。
委員	3つの作業室で共通して行っているペットボトルキャップの仕分け作業は、今の利用者さんの状態像に照らして適していると考えているか。
指定管理者	障害が重くてもできるものという視点と、キャップの回収から利用者さんに役割を担ってもらうなど外とのつながりが持てることという視点でプログラムとして採用しているが、新規作業の開拓は毎年の課題。基本的には一日中作業ということではなく、作業と製作、散歩などメリハリをつけて日中活動を提供するようにしている。
委員	効果測定や到達目標という考え方を持って日々のプログラムを設定するという考え方が大事だと思うが、職員の中ではどのように考えているか。
指定管理者	日中活動の施設なので、何かに「集中して取り組む」という時間を施設で持つことで家庭でも安定して過ごせるようにと考えている。ご家族と役割分担を考えながら、目標を設定していけるといいと考えている。
委員	家族からもっと利用者の様子について情報提供して欲しいという要望は寄せられているか。
指定管理者	活動の様子について見学希望が出るときがある。日によっては案内できる職員を配置できる体制がとれない場合もあるので、随時とはいかないが調整のうえ対応している。

領域Ⅲ 地域支援機能	
委員	地域との具体的な交流はどのようなものがあるか。
指定管理者	ボランティアに参加していただいたり、施設で行う夏祭りを地域向けにもご案内して来ていただいている。
委員	ボランティアはスポット的ではなく継続的に来ている方がいるのか。
指定管理者	週2回の方が1人、週1回の方が1人、他に音楽活動のボランティアに来て頂いている。
委員	ボランティアはどんな活動を行っているのか。
指定管理者	利用者さんの見守り、車椅子介助や散歩の付き添いなどをお願いしている。
委員	地域交流スペースとして使っている部屋はあるか。
指定管理者	そのような形で使っている部屋はない。近隣にハーモニーみどりや地域活動ホームがあることもあって、要望があれば相談にのって行きたいが、中山みどり園は利便性で劣るかもしれない。
領域Ⅳ 人材育成・支援技術の向上	
委員	職員の異動や退職状況はどうか。
指定管理者	職員の異動は毎年2～3人。退職者は指定管理を受託した平成18年9月から3人。（うち2名は、平成18年9月以前に市からの委託を受けていた外郭団体の元職員）
委員	法人に何か問題があって退職したと思われる人はいるか。
指定管理者	おりません。（1名は体調不良、他2名は違う分野の仕事に興味をもって転職のため）
委員長	職員の能力向上のために心がけている点はどんなところか。
指定管理者	法人全体で研修委員会という組織を設けて、年度計画によるOJTを中心に実施している。これは他の法人と比べて力を入れている点だと思っている。また外部の研修にも積極的に参加してもらうようにしている。
領域Ⅴ 経営管理	
委員	予算書・事業計画書、報告書・決算書等会計関係の書類を確認したが、報告書は、できれば数字の羅列ではなく、前年度と対比して増減とその理由の記載があった方が役に立つので、工夫をするとよいだろう。
委員	会計監査人による外部の監査は受けていないようだが、その他の監査の実施状況はどうか。
指定管理者	法人本部の事務局が行う内部監査は毎年ではないが実施している。

	委員	法人には組織として監査の部門はないのか。
	指定管理者	組織としては持っていない。
	委員	法人全体の規模が大きく、事業所数も多いので、監査体制として最も望ましい、三様監査（内部監査・監事監査・会計監査人監査）の実施を目指して欲しい。
	委員	収支決算状況のうち、その他収入の中身は何か。
	指定管理者	主として、職員からの給食費徴収による収入です。
	その他全般事項	
	委員	評価基準の中で、マニュアル整備の有無を問うものも多いが、マニュアルは細かいものというよりも、本当に役に立つものを作成していくようにして欲しい。
	委員	あまり細かいと、マニュアル作成自体が目的化してしまう。
	委員	マニュアルがなくても利用者さんのために動ける人材を育成できるようなマニュアルであって欲しい。
	委員	（利用者家族委員に対し）何か、（市の委託から）指定管理者（県央福祉会）に運営が変わって良かった事や、要望はありますか。
	委員	本人がとても喜んで通っている。安心して子供を預けられるというのが一番の安心。本人が通いたいと思っているところに通わせたいというのが親の希望。
	委員	何が安心のもとだと思いますか。
	委員	特別支援学校に通っていた頃は、日中何があったか見えなかった。中山みどり園は日々のことから怪我などのトラブルまで、きちんと報告してくれるので、見通しが良い。
	委員	（市が委託していた外郭団体から指定管理者に）変わる時も、以前受託していた外郭団体が良く運営していたので、不安だったが、指定管理者に変わったことで、色々新たな要望も聞いてもらったり、かえって良かったと思っているぐらいだ。
会議資料	1 法人自己評価入り評価基準	
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 本日の会議録の確認は、奥津委員と梅津委員が行う。 ・ 第3回評価委員会は、平成22年2月4日（木）午前開催予定。 ・ 第1回委員会の審議により実施することとした、利用者保護者アンケートの進捗状況について事務局から報告を行った。 	